総合的な学習の時間（人権）学習指導案

１　主　　題　　公正な社会の実現をめざして

２　主題設定の理由（省略）

３　ねらい

「職業選択の自由」や「就職差別」に関する学習を通して，誰もが公平な立場で職業選択ができる社会の実現をめざそうとする態度を育てる。

４　指導計画（時間）

労働に対する意欲を高める

「児童労働について」（出典：I am a child）

（総合的な学習の時間）（２時間）

・世界の国々における児童労働の状況について理解させる。

自分と職業

「職業選びのポイント」（出典：じんけんスキルブック）

（総合的な学習の時間）（１時間）

・自分の適性と進路適正について考えさせる。

部落差別の歴史的背景を知る

「日本の人権獲得の歴史」（出典：わたしの願い）

（総合的な学習の時間）（２時間）

・差別や偏見に団結して立ち向かう姿から差別や偏見を許さない態度を養う。

現代の部落差別

「部落地名総鑑について」（出典：わたしの願い）

（総合的な学習の時間）（１時間）

・現代の社会にも，まだ差別や偏見が存在していることについて考えさせる。

就職差別

「この会社に就職したいですか」

（出典：じんけんスキルブック）（学級活動）（１時間）

・公正な就職をめざした様々な取組がされてきたことについて理解させる。

就職差別

「許せない就職差別」（出典：わたしの願い）

（総合的な学習の時間）（３時間）（本時３／３）

・公正な社会の実現をめざし，偏見や差別を解消していこうとする意欲を育てる。

自分について考える

鳴門教育大学教授

小坂さんの講演

（総合的な学習の時間）

・自分の価値観やものの考え方に気付き，世界の中の一人の人間として存在していることを考えさせる。

差別について考える

つどい学習（６月）

（道徳）

・差別や偏見が生まれる構造に気付き，差別や偏見をなくそうとする意欲を高める。

・仲間の意見を聞き，他を尊重する態度を育てる。

自分らしく働くことについて考える

厚生労働省主催

「就職ガイダンス」

（総合的な学習の時間）

・働くことの意義や自分らしく働くことの価値を自ら考えさせ，仲間と共に明るい未来の展望をもたせる。

常時の指導

○生活記録

○学年通信

○学級通信

○学級活動

○学年集会

・仲間と共に自分の思いや考えを伝え合う。

・自他を大切にしようとする意欲を高める。

今後の学習

同和問題

「娘の遺してくれたもの」（出典：わたしの願い）（道徳）　（２時間）

・人がもつことのできる本当の幸せとは何か，美しい生き方とは何かを考えさせ，差別解消に向けての実践力を養う。

5　本時の学習

（1）目　標

かつて使用されていた社用紙の中にある問題や差別性を理解させ，公正な社会の実現をめざし，偏見や差別を解消していこうとする態度を育てる。

（2）普遍的な学習のテーマ　　法の下の平等

個別人権課題名　　同和問題

（3）展　開

学　習　活　動	指導上の留意点
1　かつて使用されていた社用紙と現在使用されている統一用紙を比較して，前時に学習した内容を確かめる。	○かつて使用されていた社用紙の問題や，差別性に気付かせる。 ○差別解消に向けて取り組んできた歴史や本人に責任のない事柄を選考基準にしてはいけないことを再確認させる。　①
2　就職差別について学んできて，自分の思いや印象に残ったところを発表する。	○就職問題について他者の意見を受け止めさせる。　③
3　公正な社会の実現をめざして，差別選考をなくすために，これからの生き方について考え，発表する。	○これまでの取組や学習を通して，これからの差別解消に向けた自分の生き方を生活とつなげて考えさせる。　②
4　本時のまとめをする。	○友達の意見を聞いて気付いたことを発表させ，差別解消に向けて行動していこうとする意欲を高める。　②③

（4）評　価

・全国高等学校統一用紙ができるまでの歴史的経緯が，差別解消をめざした取組だったことを理解することができたか。　（知識的側面）①

・公正な社会の実現に向けて自分に何ができるかを考え，差別を解消していこうとする意欲を高めることができたか。　（価値的・態度的側面）②

・他者の意見を受け止めるとともに，自分の考えを表現することができたか。　（技能的側面）③